

卒業後の 進路

高い志を持ち、 将来の夢・目標を実現する

本校は、各教科の授業だけでなく、課外・特別講座や個別指導等を通して、一人ひとりが自分の将来像を描き、それを実現していくための環境を提供します。

大学合格者数一覧

[国公立大学]

大学名	R7	R6	R5	R4
北海道大		5		1
東北大		2	3	
東京大	6	2	7	5
富山大	18	12	8	12
金沢大	19	25	19	26
福井大	28	27	30	37
名古屋大	4	5	1	5
京都大	2	6	7	5
大阪大	8	5	7	9
神戸大	3	5	4	7
九州大	1	2	1	
東京都立大	3		2	
福井県立大	11	10	9	9
その他の国公立大学	67	75	68	73
国公立大学計	170	181	166	189

[私立大学]

大学名	R7	R6	R5	R4
青山学院大	4	2	3	3
慶應義塾大	8	1	6	7
上智大	7	1	5	4
中央大		5	3	8
東京理科大	5	4	8	3
法政大	5	1	6	
明治大	8	16	9	5
立教大	3	4	1	8
早稲田大	9	9	13	11
同志社大	23	32	33	17
立命館大	38	68	45	70
関西大	13	14	18	13
関西学院大	11	17	16	8
その他の私立大学	216	281	255	216
私立大学計	350	455	421	373

[海外の大学]

大学名	R7	R6	R5	R4
ネブラスカ大	1	0	0	0
國立清華大学	1	0	0	0
イリノイ大	0	0	1	0
オハイオ州立大	0	0	1	0
オハイオ大	0	0	1	0
海外の大学計	2	0	3	0



自習室

卒業生からのメッセージ

(令和7年3月卒)

金沢大学 人間社会学域 経済学類

森田中学校出身 谷口 心優



私は、自分を高める環境として優れているところが高志高校の一番の魅力だと思います。自習室や充実した進路支援室があるなど、自主的に学習できる施設が整っているのもそうですが、周囲の人々のレベルが高いところに惹かれました。友達は、部活動も勉強も熱心に取り組みますが、学校祭などの学校行事では思い切り楽しんでいてメリハリをつけられる生徒が多いです。また、先生方は、熱心に個別指導もしてくださったり、進路についての悩みを親身に聞いてくださったりして、自信や勉強意欲を引き出してくださいました。

それが合格につながった一番の要因だと感じています。私は高校生活にずっと勉強が続きまわって嫌だと感じることもありましたが、今としてみると、目標に向かってあれだけ頑張ることができてよかったと思うと同時に高志高校に入学できて本当によかったと思っています。

名古屋大学 医学部 保健学科

勝山北部中学校出身 西尾 季良



高志高校の先生方は、とても親身で、熱心に授業をしてくださり、相談にも乗ってくださいます。勉強でわからないことがあったら、個別に時間をかけて理解するまで教えてください、勉強以外のことでたくさんアドバイスをしてくださったおかげで、私は勉強面での不安が解消され、第一志望の大学に合格できたと思います。悩みや不安があったら気兼ねなく先生に相談できることが高志高校の良いところだと思います。また、高志高校では、楽しい学校行事がたくさんあり、特に学校祭では、内部進学生、高校入学生関係なく交流することができ、貴重な3日間を送ることができます。みなさんも、高志高校で個性豊かな仲間とともに充実した学校生活をおくってほしいと思います。

大阪大学 基礎工学部 情報科学科

大東中学校出身 今井 友幸



高志高校の魅力として最初に挙げられるのは、レベルの高い仲間と切磋琢磨できる環境が整っている点です。先生方の授業は熱心で分かりやすく、気楽に質問できる雰囲気があります。また、クラスの雰囲気も良く、クラスメイト同士で教え合いながらともに成長することができました。

さらに、高志高校はSSHに指定されており、「KoA」の授業で文系理系問わず自分が興味を持っている分野を深く追究することができます。この授業では、課題を発見する力や課題解決能力、アカデミックスキルなどを身につけることができます。私自身も、考察力や論文の読み書きのスキルを高めることができました。

このほかにも、高志高校には魅力がたくさんあります。ぜひ、高志高校で自分自身の可能性を広げ、充実した高校生活を送ってみてください！

広島大学 文学部 人文学科

松岡中学校出身 大佐古 亜依



高志高校の魅力は何といっても全員が何事にも全力で取り組むところです。先生方の手厚いサポートもあり、勉強はもちろん、部活動や探究活動、学校祭、遠足など学校で行うことすべてに全力で楽しもうという姿勢で取り組むことができます。また、高志高校には個性豊かな生徒や熱心に指導してくださる先生がたくさんいます。大学入試の2次試験のために、記述に向けた国語や英作文の添削を先生方が一対一形式で、またメールなども使用して休みの間にも丁寧に行っていたことは本当にありがたかったです。このように、様々な人と関わりあう中で、自分の新たな可能性を見出すことができたり、物事を見る新たな視点を得られたりと刺激的な学校生活を送ることができます。高志高校には「仲間と一緒に努力できる環境」が整っています。ぜひ、高志高校に入学し、素敵な仲間たちと充実した高校生活を送ってください。

部活動

「学習も、部活動も」の高校生活を送る

本校では、多くの生徒がしっかりと学習に取り組みながら、興味・関心のある部で活動しています。文化部・運動部とも各種大会で良い成績を収めています。

[現在開設されている部活動]

運 動 部	
野球	卓球
陸上	男子バドミントン
サッカー	女子バドミントン
男子ハンドボール	剣道
女子ハンドボール	弓道
男子バレーボール	男子ソフトテニス
女子バレーボール	女子ソフトテニス
男子バスケットボール	男子テニス
女子バスケットボール	女子テニス
アーチェリー	

文 化 部	
文芸・漫画研究	ESS
吹奏楽	邦楽
合唱	サイエンス
生活科学	弦楽
美術	数理探究
書道	

(注) 高志高校らしい活発な部活動を維持するために、今後部活動の精選等を進めることを検討しています。



高志中学校出身／女子テニス部マネージャー・合唱部



2年3組
鈴木 瑠唯

厳しい受験を突破し、入学するであろう高志高校に対して、不安はありませんか？授業のスピードが速く、難しいのではないかと？実際、授業スピードはとても速いです。私も授業内容を自分の中で噛み砕くのが追いつかないときが多々あります。しかしそれにより、高校3年の大学受験のときに問題演習の時間を十分に取ることができます。そうはいっても学力を積み上げられなかったら意味がないので、私は先生に頼ることでそれを補っています。いつも授業中理解できなかった部分に付箋をつけ、後で先生に聞きに行っています。これで理解が完璧な状態でテストに臨むことができますし、なんとといっても、先生方は質問に喜んで答えてくれます。これによる1番の恩恵は、英検に受かったことです。ライティングや二次面接はどうしても1人では勉強できない分野なので、先生に何回も添削していただいたことで合格することができました。

高校生活において、学業も大事ですが、それと同じくらい部活動は重要です。高志の魅力は兼部ができることです。私は女子テニス部マネージャーと合唱部を兼部しています。テニスでは勝ち上がることの厳しさや逆に勝ったときの感動、戦略を考えつつ練習することの大切さなどを学びました。また、マネージャーなので大会で試合に出場しないだけに、合唱部でのコンクールは印象的でした。部員全員が本気になった分、本番直前は緊張しました。しかし、舞台裏で先輩方が雰囲気や和らげてくれて、舞台上に立ったときは今まで経験してこなかった一体感や高揚感を得ることができました。皆さんも高志で充実した高校生活を送りませんか？

美山中学校出身／野球部



2年5組
辻本 悠聖

私が高志高校を志望した理由は、勉強だけでなく部活動も全力で取り組める文武両道の高校だと思ったからです。高志高校は教育の質が高く、探究活動にとても力を入れています。特に課題研究活動「KoA」では、生徒が自らテーマを設定し、興味、関心のあることについて深く追究・研究することができます。この活動を通じて、思考力や判断力、表現力、主体性など、社会に出たときに必要となる力を身につけることができていると感じています。また、普段の授業も中学校の学習から発展した深い内容を学んで、自分の知識をしっかりと深め、広げることができます。

さらに、高志高校は部活動にも力を入れており、限られた時間の中でも、どの部活動も熱心に取り組んでいます。私は野球部に所属しており、練習を通じて仲間との絆が深まり、協力することの大切さや目標に向かって努力を続ける姿勢を学ぶことができています。技術の上達だけでなく、人間としても大きく成長できる環境が整っていると思います。

高志高校は、勉強にも部活動にも全力で取り組むことのできる素晴らしい学校です。また、内部進学生との混合クラスになるため、良い刺激をもらいながら過ごすことができます。皆さんもこの高志高校で、自分の新たな可能性を見つけ、かけがえのない三年間を私たちといっしょに過ごしませんか？



育てるのは、社会で生きる「新しい力」

変化の激しい社会では、既存の知識を正確に理解して与えられた問題に正解する力だけでなく、課題や問いを見つける力、正解のない問いに対して「納得解」「最善解」を見つける力、自分の考えを分かりやすく表現する力、対話や議論を通して考えを深める力、他者と協働して粘り強く取り組む力などが求められています。

高志高校では、SSHやSGHネットワークの取組を通して、大学や研究機関、企業等との連携による、高志高校が独自に開発した授業（学校設定科目）、様々な校外研修、全員が取り組む課題研究などを通して、社会が求める「新しい力」を身につけていきます。



課題研究発表会



R5年度から第V期
「先導的改革型」指定校

文部科学省が指定する**スーパーサイエンスハイスクール**は、国際的に活躍する理数系人材を育成するプロジェクト。高志高校は、令和5年度から「先導的改革型」となり、23年目を迎える県内最長の指定校です。「未来を創造する探究力を備え科学技術イノベーションを担う人材育成システム構築」を研究開発課題として、本校生徒への支援のみならず、本校が開発した教育プログラムを外部へ発信・普及させることも目指しています。



H26～30年度指定

高志高校は、文部科学省から**スーパーグローバルハイスクール**の指定を受け(平成26年～30年)、研究に取り組みました。その成果を生かして、令和3年度から「SGHネットワーク」に参加し、「グローバルな視野で新しい分野に挑戦し、地域社会にイノベーションを起こす人材の育成」を目指して、課題研究や校外研修等に取り組んだり、フォーラムやコンテストに参加したりするなど、様々な取組を行っています。



研究機関での実習



全国イベントでの発表



海外研修



課題研究の成果発表イベント



大学研究室での研修

課題研究に取り組む生徒たち



3年3組
倉矢 樹
(丸岡中学校出身)

私たちは、能登半島地震や近年の環境問題を考慮し、「環境に優しい断熱材を作る」をテーマに据えて研究活動をしています。環境負荷が小さく、被災地でも快適な生活環境をつくることのできる断熱材を開発することで、被災地の方々と社会全体の人々の両方に少しでも貢献できるよう活動を進めています。具体的には、牛乳パックなどの紙製品を碎き、増粘剤や発泡剤などの薬品を加え、それらの比率や種類を変化させることで、断熱性能を高めていくという実験を試行錯誤しながら行っています。

仲間たちと同じ目標を持って活動していく中で、発表の仕方や文章のまとめ方、問題解決のための考え方など、将来にも役立つ知識や、自分と他者の相違や長所を発見する技能を育むことができます。また、近隣の企業を訪問したり、研究発表で多くの方から意見をいただけるなど貴重な経験ができます。ぜひ、高志高校で、仲間と協力しながら自分の学びたいことを追究して、有意義な研究活動を送ってください。



3年7組
鶴谷 百恵
(高志中学校出身)

私は「賞味期限が近い災害備蓄食品を活用して、在日外国人の災害への不安を減らしたい」という思いで、2年間研究してきました。きっかけは、能登半島地震の時にイスラム教徒の避難者が非常食に豚肉が含まれているか分からず、十分な食事をとれなかったというニュースを聞いたことです。福井県の災害備蓄状況を調べると、宗教対応食が不足していることに加え、4割以上の外国人が非常食や避難生活に不安を感じていると知りました。そこで「非常食の試食会を行うことで、参加者は災害時に食べられるものを把握でき、自治体は参加者の意見をもとに備蓄を改善できる」という仮説を立て、実際に30名以上が参加する試食会を開催しました。今後は、その結果を県内市町と共有し、備蓄の改善を提案していきます。

探究と聞くとは難しいイメージを持つかもしれませんが、グループの仲間と議論を重ね、思いを形にできた経験はかけがえない思い出と自信につながると思います。ぜひ皆さんも、自分の思いや疑問について全力で「探究」してみませんか？

入学者選抜では、「理数創造科」「人文創造科」を 「探究創造科」として一括募集します

「探究」とは…試行錯誤しながら物事の真の姿を明らかにしようとする事

「創造」とは…新しいものを創ったり問題を解決したりしようとする事

高志高校では、生徒の皆さんに「社会に変化を巻き起こす人」になってもらいたいと考えています。

高志高校の生徒は、校訓「克己・創造・敬愛」のもと、「探究」と「創造」を繰り返し行いながら、未来社会の創り手となるのに必要な資質や能力を身につけていきます。

校訓	高志高校で身につけてほしい資質	高志高校で身につけてほしい力
克己	- 自分と向き合い、成長するための努力を続けようとする姿勢 - 困難な中でも肯定的側面を見つけて自分を高めようとする姿勢	- 忍耐力 - 自己調整力 - 内省力 - 回復力
創造	- 新しい価値や文化を生み出そうとする姿勢 - 真理の探究、社会問題の解決に挑み続けようとする姿勢	- 論理的思考力 - 創造的思考力 - 情報活用能力 - 問題解決能力
敬愛	- 他者と協働して、社会が抱える問題を解決しようとする姿勢 - 多様性を理解し、文化の発展、世界の平和に貢献しようとする姿勢	- 協働力 - 交渉力 - 傾聴力 - 対話力

2・3年次には、興味・関心や志望進路に応じて 「理数創造科」「人文創造科」に分かれます

【理数創造科】…数学や理科を中心に多くの専門科目や学校設定科目があります。
理数系の領域で活躍できる人を育てます。

【人文創造科】…国語や社会を中心に多くの専門科目や学校設定科目があります。
人文・社会系の領域で活躍できる人を育てます。

学校への問い合わせ・アクセス



福井県立高志高等学校
〒910-0854 福井市御幸2丁目25-8
TEL : 0776-24-5175
E-mail : info@koshi-h.ed.jp
HP : <http://www.koshi-h.ed.jp/>

- 福井駅から徒歩10分
- すまいるバス東ルート「高志高校前」下車すぐ

